

# 来週の『売り物』記事はこれ



2013年8月30日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

4000万人の衝撃！

知られざる中国[同性愛]事情 朝刊9月1日(日)



米国で同性婚を認める判決があったかと思えば、ロシアでは同性愛者を社会から排除するような動き……。このところ同性愛をめぐる話題が注目を集めています。そして、お隣の中国は、知られざる「同性愛大国」です。専門家によると、その数は4000万人。『偉大なる前衛党』が統べるお国柄だというのに、偏見は相当根強いようです。そうしたなかであって、



変化の兆しが見られるといえます。同性愛者が集うダンスホール、同性愛者の権利を主張するデモ……。そこからは一人っ子政策を推し進める、中国の「苦悩」も浮かび上がってきます。「同性愛」という、これまでなかった切り口で、中国の知られざる内面に迫ります。

日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

— 伝わる思い — 朝刊新総合面9月3日(火)から



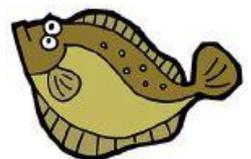
上野文夫さん(53)＝東京都江東区＝は2007年秋、自転車で転倒事故を起こして遷延性意識障害となった。「遷延性意識障害」とは、脳に障害を受け、意識が回復せず寝たきりの状態となることだ。医師から「助かる可能性は50%。社会復帰は無理」と宣告されたが、妻広美さん(54)は「可能性はあるはず」と自ら学んでリハビリに取り組んだ。今は自宅で療養しており、妻の言葉に応じ、テレビに泣き、ものを食べるまで回復した。「いつかもっとコミュニケーションできるようになりたい」。上野さん家族の奮闘を追いかける。

福島第1原発汚染水問題

海洋汚染と魚は大丈夫か？

夕刊特集ワイド 9月3日(火)

東京電力福島第一原発から海に流れ出る放射能汚染水が止まらず、大問題になっています。全国漁業協同組合連合会(岸宏会長)は東電の広瀬直己社長に「操業再開を心待ちにしている地元漁業者の失望感は大きく、国内外での風評被害の広がり是我が国の漁業の将来に計り知れない影響を与える」とし、早急な解決を求めました。一体全体、海洋汚染はどの程度広がっているのでしょうか。魚の汚染は大丈夫なのでしょうか。



## みんなの美文字

くらしナビ面 9月2日 (月)



パソコンで文書やメールを打つことが普及した昨今。でも、「美しい手書き文字がさらさらと書けたら」と願う人は多いはず。きれいな文字を書くための本や練習帳が売れ、コーナーを設ける書店もあります。別名「美文字王子」とも呼ばれる美しい文字の達人、青山浩之・横浜国大准教授がポイントを伝授します。全3回です。

## 立体駐車場に気をつけよう

くらしナビ面 9月3日 (火)

機械式の立体駐車場での事故が増えています。幼い子どもだけでなく、大人が犠牲になる死亡事故も多発。駐車場内に人がいるのに気づかず機械を操作してしまったケースが多いようです。全国で約53万台が設置されているといわれ、事故は決して人ごとではありません。事故を未然に防ぐには、どんなことに注意すればいいのか。注意点をまとめました。



## シニアの海外留学事情

くらしナビ面 7日 (土)



定年後などに海外へ留学するシニアが増えています。留学を実り多いものにするには、どんな準備をしたり、どのようなことに注意したりすればいいのでしょうか。留学体験者の経験談や、留学事情に詳しい専門家のアドバイスを交えて紹介します。